



CASE STUDY

TP-Linkでは、オフィス・観光/宿泊施設・集合住宅・教育施設などあらゆるお客様の屋内外ネットワーク構築をお手伝いしています。



目次

観光施設	01
宿泊施設	02
医療施設	05
商業施設	06
物流倉庫	07



【観光施設】屋内外のWi-Fiやネットワーク機器周りを一手に構築

新設する観光施設におけるネットワーク構築に向けてTP-Linkのマネージスイッチを軸に、2000㎡(延床面積)以上ある2階建ての施設及び屋外エリアにWi-Fi環境を整備。PoE+ポートを搭載しているためネットワーク監視カメラや券売機等の構築もサポートし、コストや工数の削減に貢献しました。

導入製品

SafeStream ギガビット
マルチWAN VPNルーター
「ER7206」



JetStream 24ポート ギガビット
L2マネージスイッチ (24 PoE+ポート搭載)
「TL-SG3428MP」



AC1200 屋内外兼用
無線LANアクセスポイント
「EAP225-Outdoor」



AC1750 天井取付け型アクセスポイント
「EAP245」

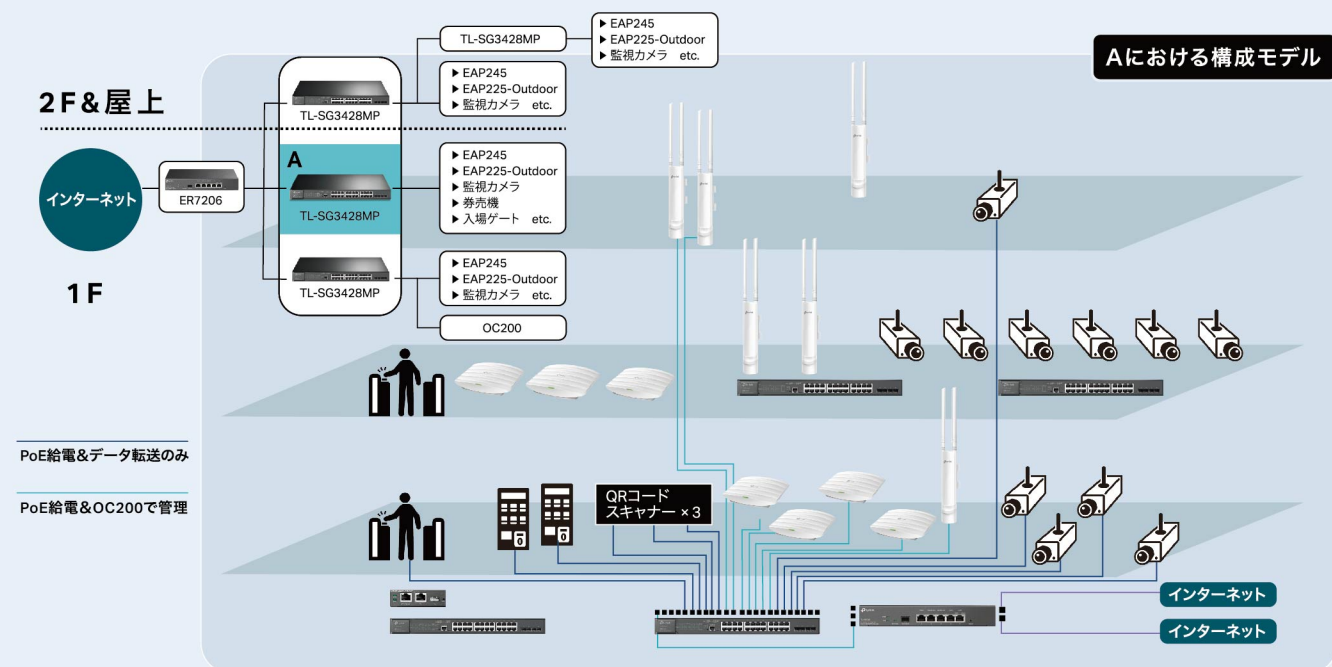


Omadaハードウェア
コントローラー
「OC200」



ソリューション

インターネット元のONUから、ER7206 --- TL-SG3428MPと繋ぎ、EAP245やEAP225-Outdoorだけでなく、ネットワークカメラ・券売機等を展開



【ポイント】

- ★ TL-SG3428MPにEAP225-Outdoorを接続することで屋外工事なしで屋外エリアのWi-Fiもカバー
- ★ OC200に接続していることで、配下のEAP群の一括管理が可能に

【宿泊施設】キャンプ場に点在するコテージにメッシュWi-Fiを整備

キャンプ場に隣接しているコテージエリアのWi-Fi整備をサポート。広い敷地内にメッシュWi-Fiを構築することで、全コテージでインターネットを利用可能としただけでなく、TP-Linkのクラウドコントローラーを導入したことで、各機器の一括管理も可能となり、利用者・管理側双方の利便性向上に貢献しました。

導入製品

SafeStream ギガビット
マルチWAN VPNルーター
「ER7206」



JetStream 10ポート ギガビット
スマートスイッチ (8 PoE+ポート搭載)
「TL-SG2210MP」



AC1200 屋内外兼用
無線LANアクセスポイント
「EAP225-Outdoor」

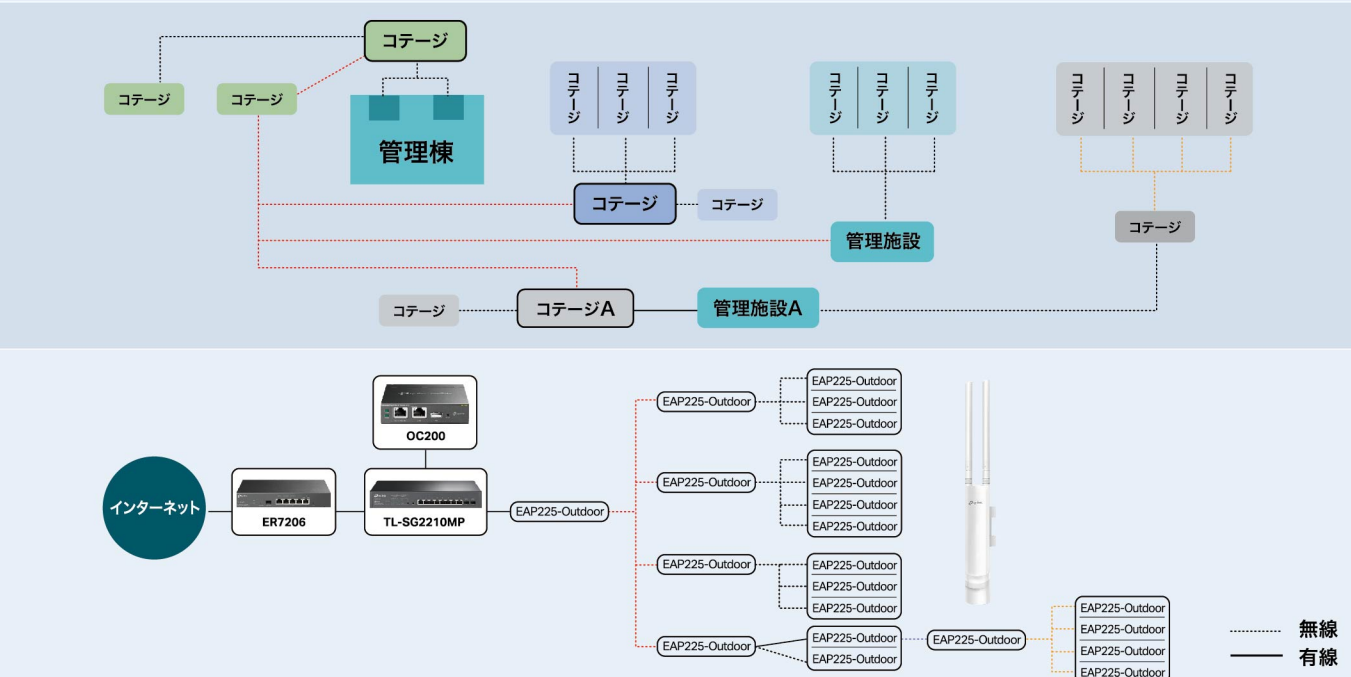


Omadaハードウェアコントローラー
「OC200」



ソリューション

TL-SG2210MPに繋いだ1台目のEAP225-Outdoorを起点にアクセスポイントをホップさせていき、無線でWi-Fiエリアを拡張



【ポイント】

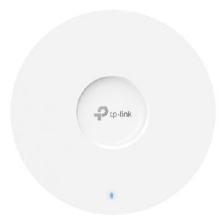
- ★ 起点となるEAPから3ホップ以上させると速度低下の恐れがあるため、管理施設AとコテージAのEAP間のみを有線で繋いで1ホップ目にすることで、距離のある右奥のエリアも同じWi-Fiエリアとして構築成功

【宿泊施設】TP-Link Omada&VIGIシリーズでネットワークと監視体制を一手に構築

新たにオープンするグランピングリゾートで、利用者用のWi-Fi環境整備と監視カメラによるセキュリティ対策をTP-Link製品を軸に展開。Wi-Fi環境整備ではTP-Link Omada SDN Solutionを活用し、各コテージに設置したアクセスポイントをまとめて管理可能に。監視カメラには新たな法人向けセキュリティカメラのVIGIシリーズを採用し、手軽で低コストな監視システムの導入を実現しました。

導入製品：Wi-Fi

- AX3600 マルチギガビット シーリング Wi-Fiアクセスポイント
「EAP660 HD」



- 10ポート ギガビット デスクトップ スイッチングハブ (8 PoE+ポート搭載)
「TL-SG1210P」



- AC1200 MU-MIMO対応 壁面埋め込み型 ギガビット Wi-Fi アクセスポイント
「EAP235-Wall」



- Omadaハードウェアコントローラー
「OC200」



導入製品：監視カメラ

- 屋外用バレット型 ネットワークカメラ
「VIGI C300HP」



- タレット型 ネットワークカメラ
「VIGI C400HP」



- 16チャンネルネットワーク ビデオレコーダー
「VIGI NVR1016H」



- 18ポート ギガビット イーゼスマートスイッチ (PoE+ポート×16搭載)
「TL-SG1218MPE」

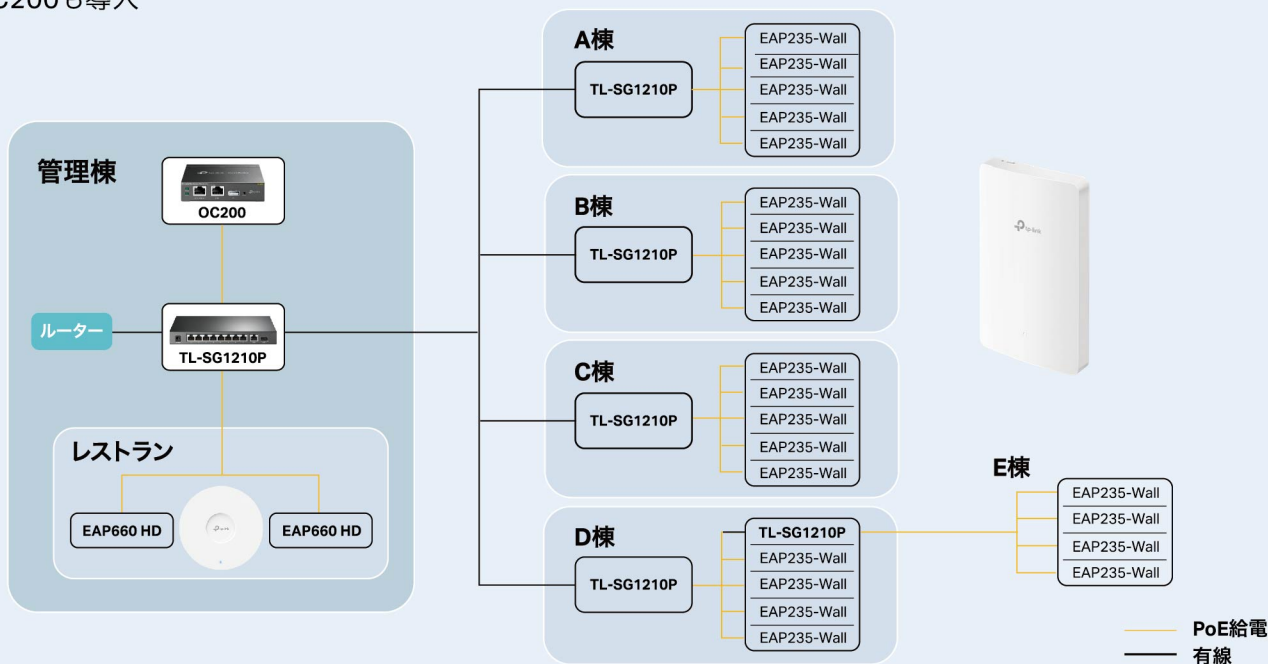


- 10ポート ギガビット デスクトップ スイッチングハブ (8 PoE+ポート搭載)
「TL-SG1210P」



ソリューション

各コテージやレストランにEAPを配置し、給電にはPoE+対応のTL-SG1210Pを接続。レストラン内はEAP660 HDで全体をシームレスにカバー。また、全てのEAPをまとめて管理可能とするためにTP-Link Omada対応コントローラーのOC200も導入

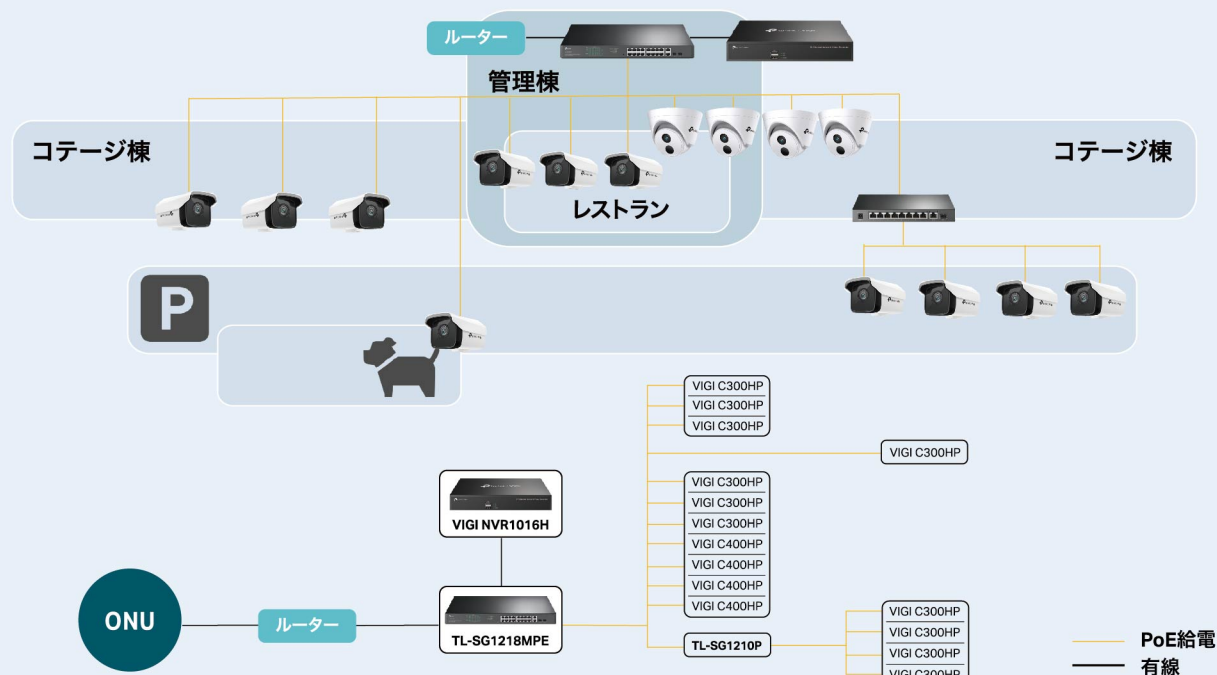


【ポイント】

- ★ TP-Link「Omada SDN Solution」対応のコントローラーとアクセスポイントを組み合わせることで、それぞれをまとめて管理可能に。各客室に設置したEAPの稼働状況を1つのインターフェースから管理できるため、効率的かつ手軽な運用・管理を実現。(専用アプリからのモニタリングも可能)

ソリューション

TL-SG1218MPEにVIGIのカメラとネットワークビデオレコーダーを接続し監視システムを構成。各カメラはPoE+に対応したTL-SG1218MPEまたはTL-SG1210Pと繋ぎ給電



【ポイント】

- ★ VIGI C300HPとVIGI C400HPはそれぞれ広角と長距離用の2種類のレンズモデルを展開しているため、監視エリアや環境のニーズに合わせて設置可能
- ★ 専用アプリでカメラの映像をどこからでも確認できるだけでなく、VIGI NVR1016Hを組み合わせることで各映像を1つの画面からモニタリングできるようになり、より利便性の高い管理体制をサポート
- ★ エリア侵入やタンパリング等を検知するスマート検知機能搭載でイベント発生時も即座にチェック

【医療施設】導入コストの回収も見込める入院患者向けWi-Fiサービスを構築

総合病院における入院患者向けWi-Fi環境整備に、TP-LinkのOmada対応製品を採用。他社認証サーバーと組み合わせ、収益化が図れる課金型Wi-Fiサービスの提供を実現したことで、将来的に導入コストの回収も見込める仕組みを構築しました。また、各スイッチやアクセスポイントの一括管理を可能にするクラウド型サービス「Omada SDN Solution」はライセンス費用無し（Omadaハードウェアコントローラーの利用必須）で始められるため、収益化に加えて費用対効果をさらに高めています。

導入製品

AX1800 シーリングWi-Fi 6
アクセスポイント
「EAP620 HD」



Omadaハードウェアコントローラー
「OC200」



OmadaギガビットVPNルーター
「ER605」



JetStream 28ポート ギガビット
スマートスイッチ (24 PoE+ポート搭載)
「TL-SG2428P」

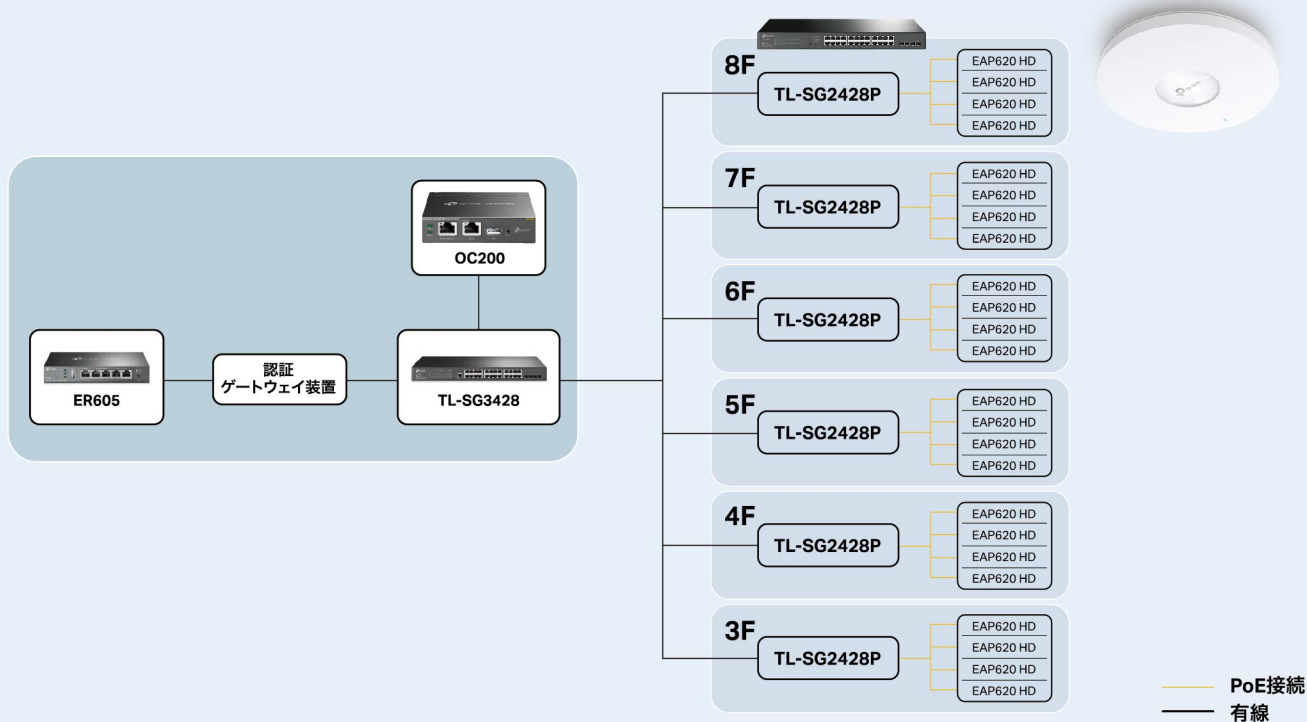


JetStream 24ポート ギガビット
L2マネージスイッチ (4 SFPスロット搭載)
「TL-SG3428」



ソリューション

入院患者が入る各フロアにEAP620 HDを約10台ずつ設置し広範囲のWi-Fiネットワークを構築。PoE給電にも対応しているためTL-SG2428PとLANケーブル1本のみで展開



【ポイント】

- ★ 収益化が見込める課金型のWi-Fiサービスの構築にコストパフォーマンスの高いTP-Link Omada製品を採用することで、より早期の初期費用回収/投資負担減の実現が可能に
- ★ 数百床ある入院患者フロア全体をシームレスなWi-Fiでカバー
- ★ TP-Link「Omada SDN Solution」対応のコントローラー・スイッチ・アクセスポイントを組み合わせることで、各機器の一括管理も可能に

【商業施設】エレベーター用ネットワークのワイヤレス化を実現

商業施設におけるエレベーター用のネットワーク構築に、TP-Linkの「CPE510」を採用。店舗情報や広告をエレベーター内で配信・掲示できるデジタルサイネージをケーブル配線する際の手間や、導入・メンテナンスに掛かるコストの課題を、シャフト内全体をワイヤレスにカバーすることで解決しました。エレベーター内のネットワーク監視カメラもWi-Fi接続に切り替える予定となっており、将来的に幅広く活用される予定です。

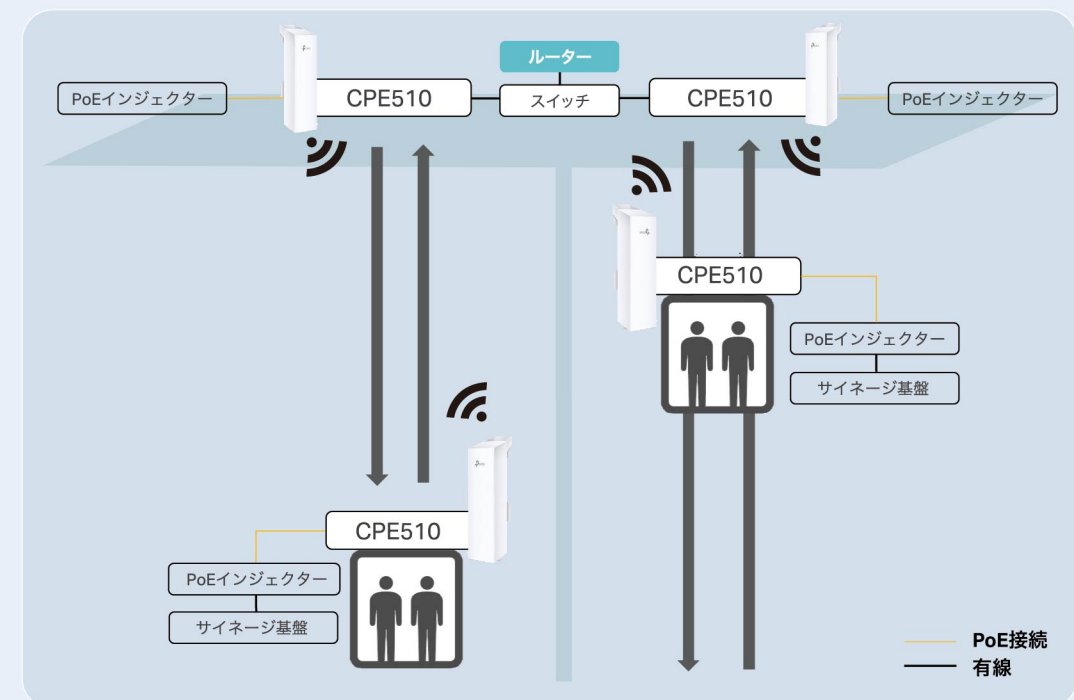
導入製品

5GHz 300Mbps 13dBi アウトドア CPE
「CPE510」



ソリューション

エレベーターシャフトの天井と、各エレベーターかごにCPE510をそれぞれ設置したポイントツーポイント構成でシャフト内全体にワイヤレスネットワークを構築



【ポイント】

- ★ CPE510は2.5km以上の長距離無線データ伝送が可能のため、多層階で稼働するエレベーターシャフト内でも安定した高速ワイヤレス環境を実現し、配線コストやメンテナンス費用の大幅カットにも成功
- ★ デジタルサイネージだけでなく、将来的にはエレベーター内に設置した監視カメラもWi-Fi接続へ切り替え予定

【物流倉庫】LAN配線の手間やコストなく最新施設へアップグレード

インターネット環境整備が課題となっていた物流倉庫では、TP-Linkの無線LANアクセスポイントとクラウドコントローラーを導入することで、コストを抑えつつも手軽に管理できるネットワーク構築を実現。2000㎡ほどの施設全体でWi-Fiに接続した機器の使用が可能となり、最新の物流倉庫へと生まれ変わることができました。

導入製品

Omadaハードウェアコントローラー
「OC200」



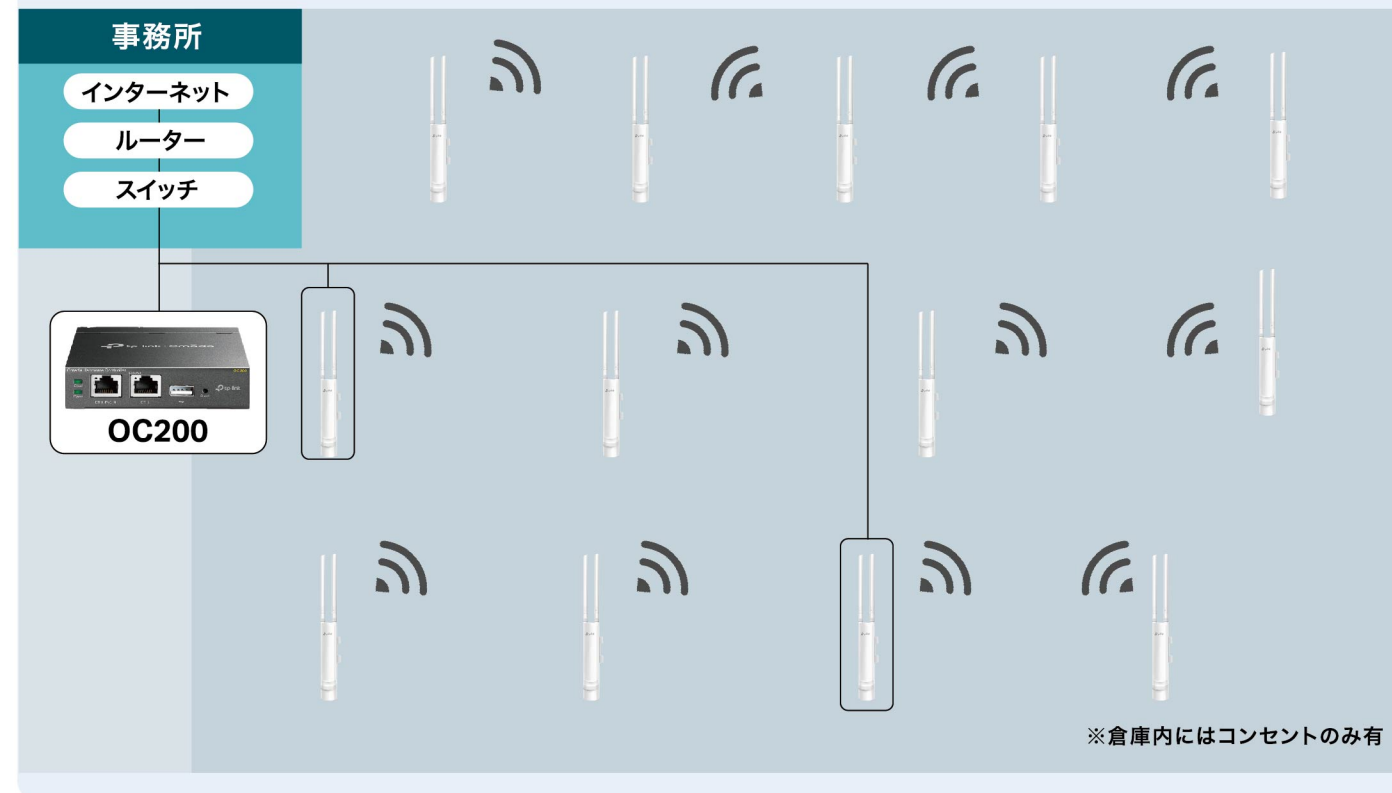
AC1200 屋内外兼用
無線LANアクセスポイント
「EAP225-Outdoor」



ソリューション

倉庫全体にEAP225-Outdoorを13基設置し、2台のみPoEスイッチ経由でOC200とLANケーブルで有線接続。EAPを無線接続してメッシュWi-Fiを構築し、1つの大きなネットワークを作成

※ルーターおよびスイッチは他社製、他メーカーとの組み合わせも可能です



【ポイント】

- ★ EAP225-OutdoorはOmdaメッシュテクノロジーに対応しているため、複数のアクセスポイント間でのWi-Fi接続も高い接続性を保ち、利便性の高い柔軟なWi-Fiの導入が可能
- ★ メッシュを組むことで新たなLANの設置不要&倉庫内を移動しても途切れずシームレスな通信が可能に
- ★ OC200に接続していることで一括管理が可能となり、最適な自動経路選定や自己修復にも対応